

みんなで作る総合計画 中間成果報告

令和3年
佐川町



まず地域がすべきことは、
住民みんなで未来を描くことだ。

全18回の住民ワークショップ、457個のアイデアから描き出された
25の未来・まちの姿、その実現アクションを完全収録。

本計画の期間
2016年（H28）
から
2025年（R7）
まで

10年間

まじめに、
おもしろく。



チームさかわ

高知県佐川町

2016 ▶ 2021 ▶ 2025

早くも
5年間の折り返し

を迎える！



2015年2月11日、参加者193名
しあわせ会議から始まった



観光振興と情報発信

牧野富太郎博士のふるさと佐川町はまちが「まるごと植物園」？

町全体を植物園に築いて、町民が行く植物に関する活動を通じて人々がつながる「植物が中心にある町」を目指した取り組みです。牧野公園から家の軒下まで、色鮮やかな花の道など、「育てるを楽しむ」場所に立っていただく「まるごと植物園」は、まさに「まち」が「植物」とつながる「まるごと植物園」のように広がるでしょう。令和2年2月のスタート以来、既に100か所を超え、町内の至る所で見かけるようになっています。



佐川の魅力発信！
「わんさかわ」の魅力を発信！
「わんさかわ」の魅力を発信！
「わんさかわ」の魅力を発信！



～上町観光も人気上昇中！～
かつて佐川の観光といえば、極めて短い花見の期間に限られていましたが、白壁の蔵屋敷や旧商家などの街並みに加え、佐川文庫館、牧野博士の生家、名義館の移築や再生が行われ、上町の魅力が一層高まっています。牧野公園も花だけでなく博士ゆかりの植物が数多くあり、一年を通して楽しめる公園にもなっています。



観光の分野では大きな変化はありませんが、情報化社会への対応に関しては早急な対策が求められています。ICTのインフラを含めしっかりと整備していく必要があります。

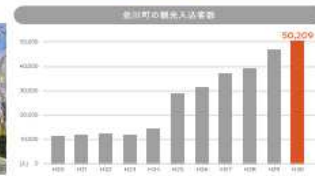
⑦ 広報さかわ R3.8 次回は、⑧「健康と福祉」⑨「安全・安心」⑩「行政」について紹介します。

観光振興と情報発信

観光振興と情報発信に関して、寄せられた、ご意見・アイデア。

2014

「わんさかわ」の魅力を発信！
「わんさかわ」の魅力を発信！
「わんさかわ」の魅力を発信！
「わんさかわ」の魅力を発信！



観光入込客数は、近年上町の歴史的風景地区を中心に大幅に増加。その原動力になっているのは、「くらがねの会」や「牧野公園はなもりのLOVE」をはじめ、町民の方々の活動です。また、佐川観光協会や定例会「観光協会」が実施するイベントやツアーも大きく貢献しています。さらに、「わんさかわわっしょい体験館」や「うえまち駅」などの新たな施設や施設整備も進んでおり、令和5年に予定される「まきのさんの道の駅」の開業も、観光振興の一翼を担うことが期待されています。



町歩きガイドをおこなう「くらがねの会」



牧野公園で植栽中の「牧野公園はなもりのLOVE」



令和元年からは、町民の方々が様々な体験メニューを提供する「わんさかわわっしょい体験館」が生まれ、これまでに合計26人の参加者を集めました。この取り組みは注目をあび、町外へも広がりをみせています。

⑧ 広報さかわ R3.8

2016年から2020年まで
5年間の変化を
映像と資料で振り返る

総合計画

7つの分野

① 教育

② 産業と仕事

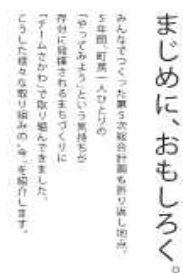
③ 結婚・出産・育児

④ 観光振興と情報発信

⑤ 健康と福祉

⑥ 安全・安心

⑦ 行財政



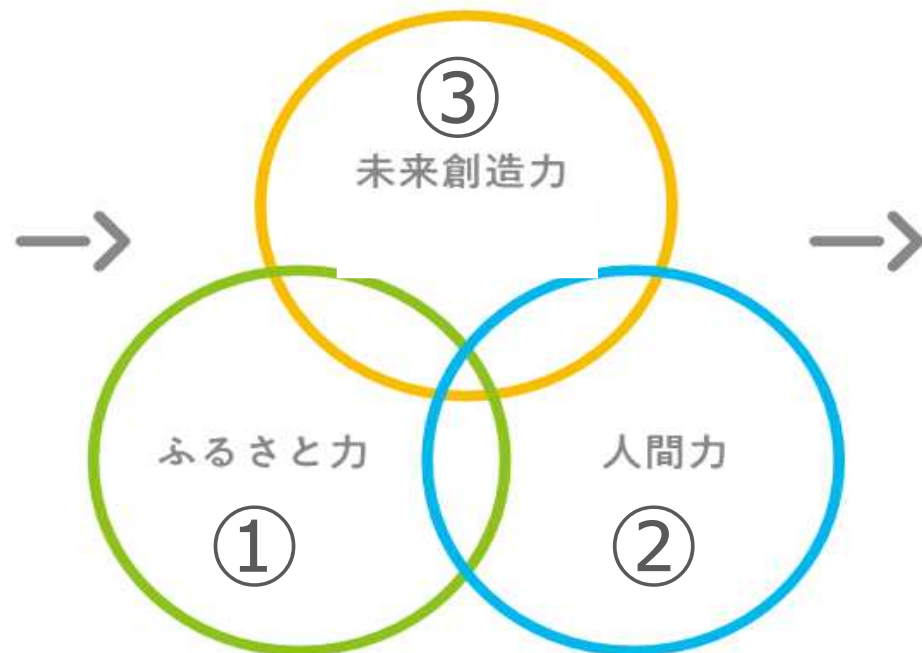
①教育

さかわ未来学

〈目的〉



〈育てる三つの力〉



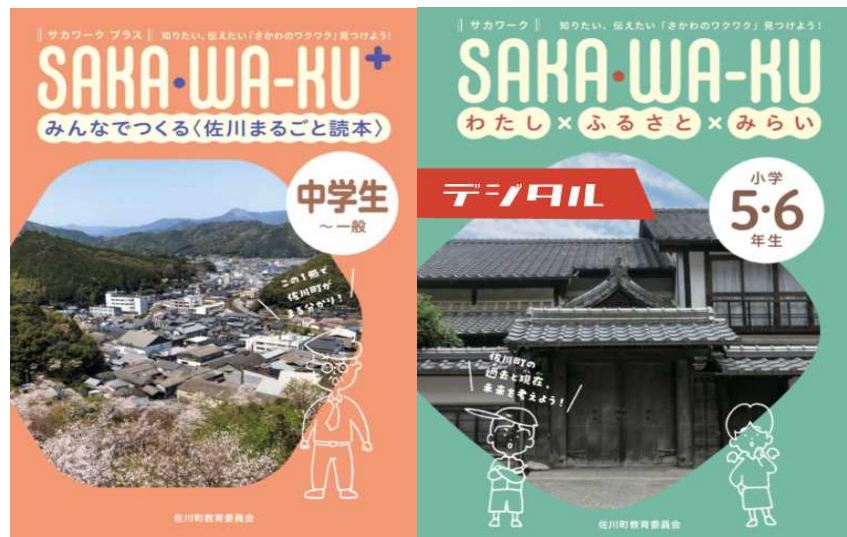
〈成果〉



【3つの力】

- ① ふるさと力 故郷を愛し、誇りに思える心を育む
- ② 人間力 他人を思いやる心、自己肯定感を高める
- ③ 未来創造力 論理的思考力、自己実現能力を育てる

①ふるさと力・・・オリジナル教材による学び



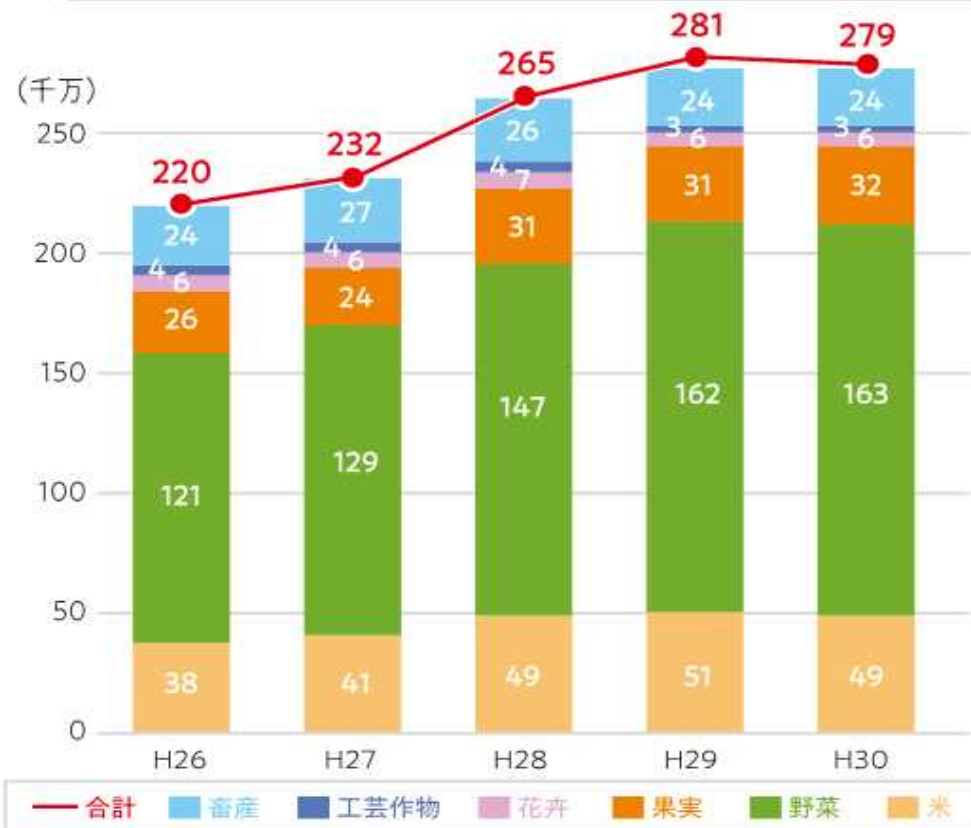
③未来創造力・・・AIによる個人毎の学習支援



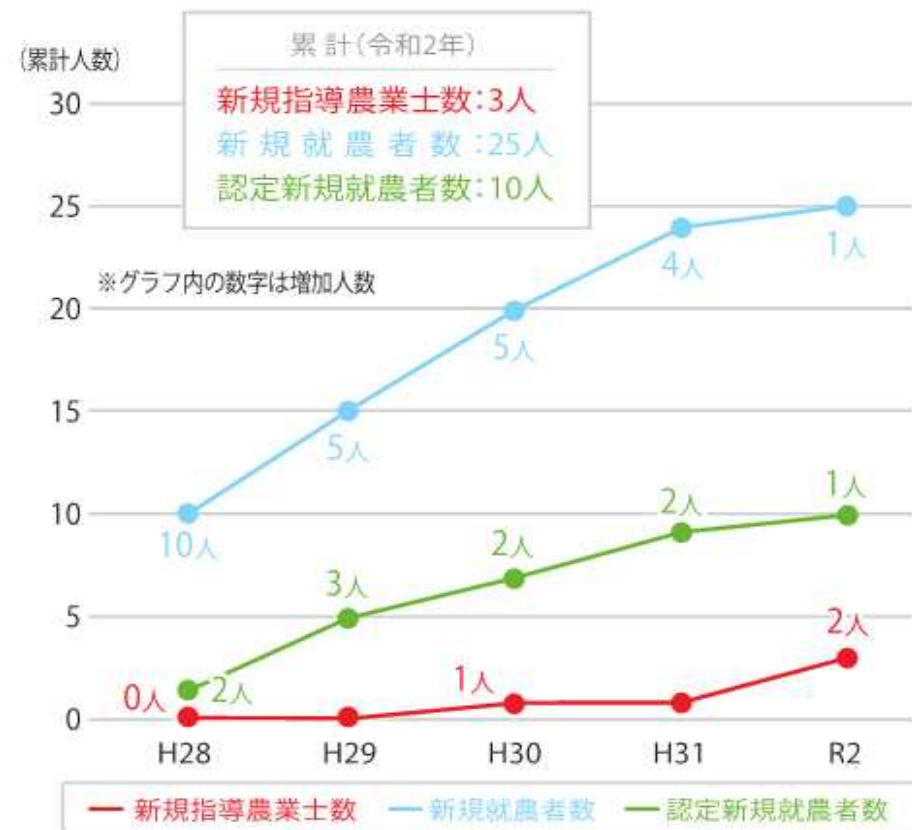
②産業と仕事

農業振興と林業振興
道の駅

農業産出額

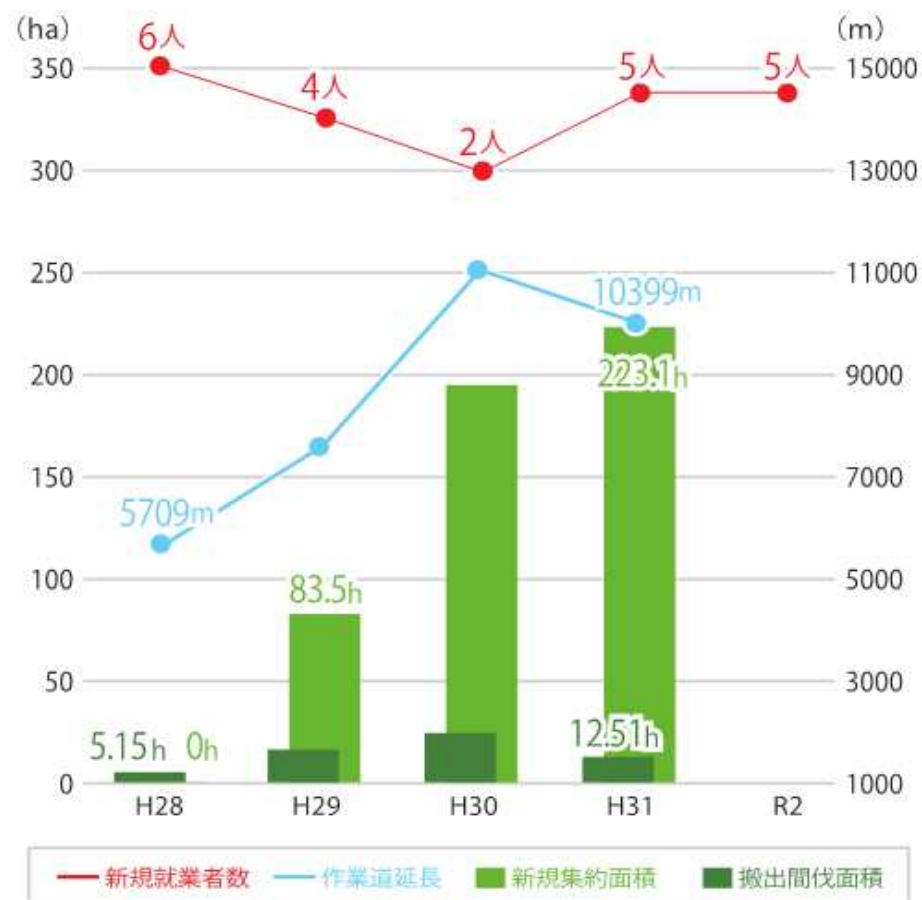


農業者数



耕地面積・戸数は減少するも算出額は増加担い
手育成と6次産業化で経営安定を支援

自伐型林業



地域おこし協力隊を活用した自伐型林業を推進、担い手を確保し持続可能な山を整備

まきのさんの道の駅 完成予想図



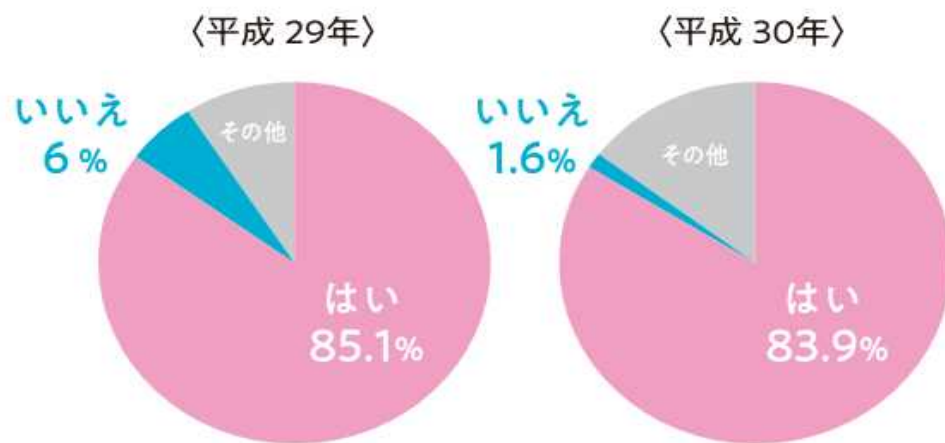
R1 基本構想策定

R2 基本計画策定、基本設計

産業振興、観光振興、町内外交流の
拠点施設として、令和5年度開業予定

③結婚・出産・育児

子育て世代包括支援センター
ファミリーサポートセンター



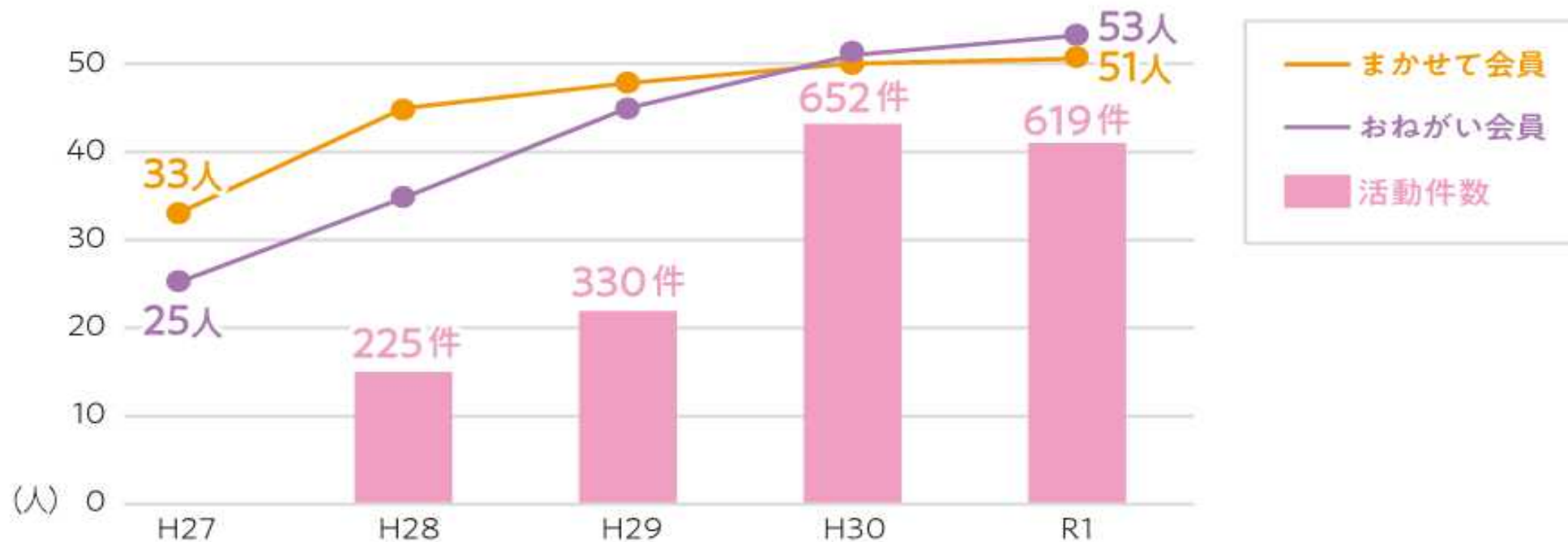
助産師や保健師等からの指導・ケアを
十分に受けることができた

コーディネーター相談実績	平成30年
妊婦面接数	86名
支援プラン作成数	78名
母子保健関係来所相談	88名

センターの主な役割

- (1) 各種相談、情報提供、保健指導
- (2) 支援プランの作成と評価
- (3) 関係機関ネットワークづくり 他

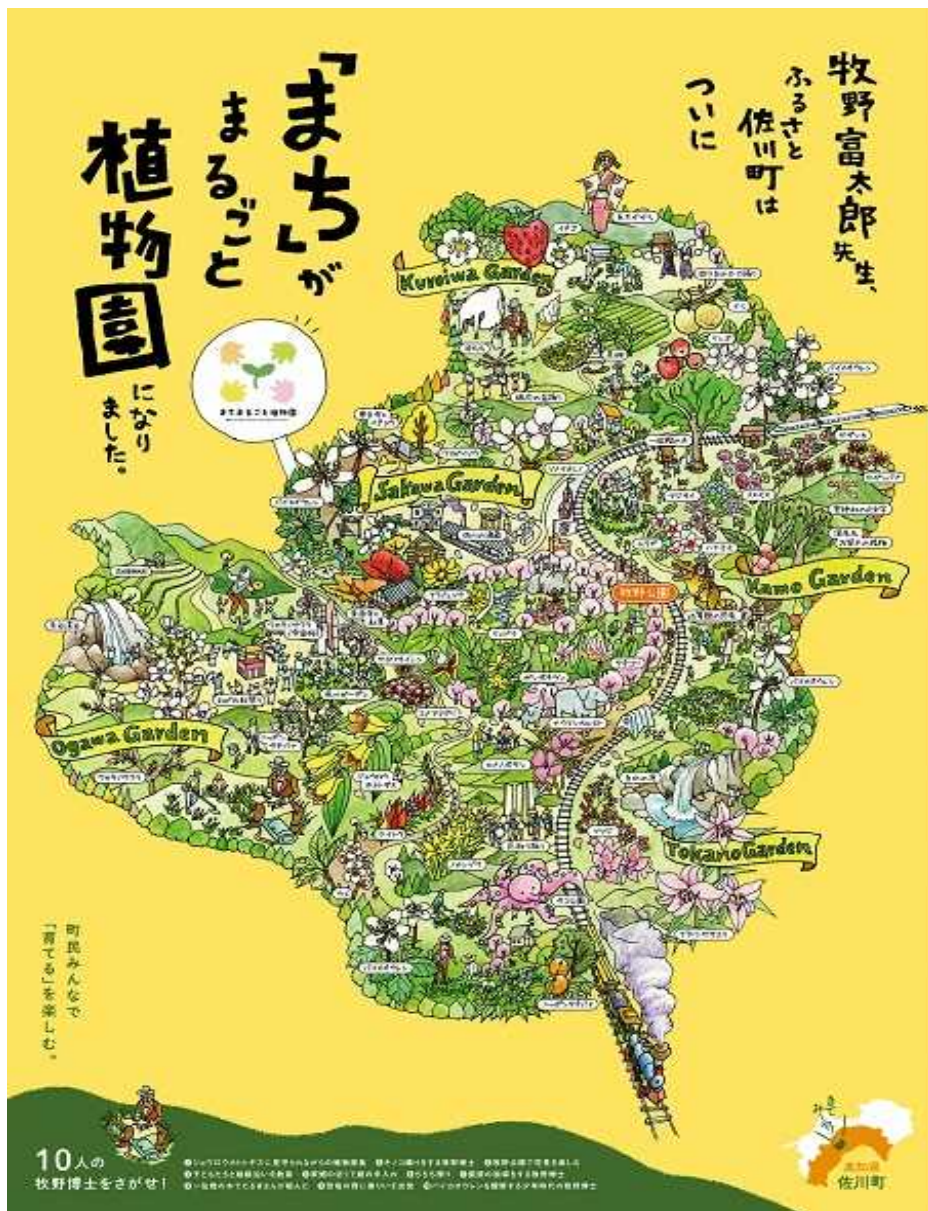
ファミリーサポートセンター 実績



町民相互の助け合いにより、子育てを地域ぐるみでサポートする体制作り

④観光振興と情報発信

まちまるごと植物園
上町観光



No.000 - 牧野公園 (牧野公園はなもりC-LOVE)

佐川 春 夏 秋 冬・早春 見学OK



牧野公園を核とした取り組みで
育てるを楽しむ



4月から専用ホームページを開設！



まちまるごと植物園 P R 動画
約50秒

歴まちを活かした上町地区の新しい観光施設



竹村分家旧竹村呉服店
(麒麟館) H28～

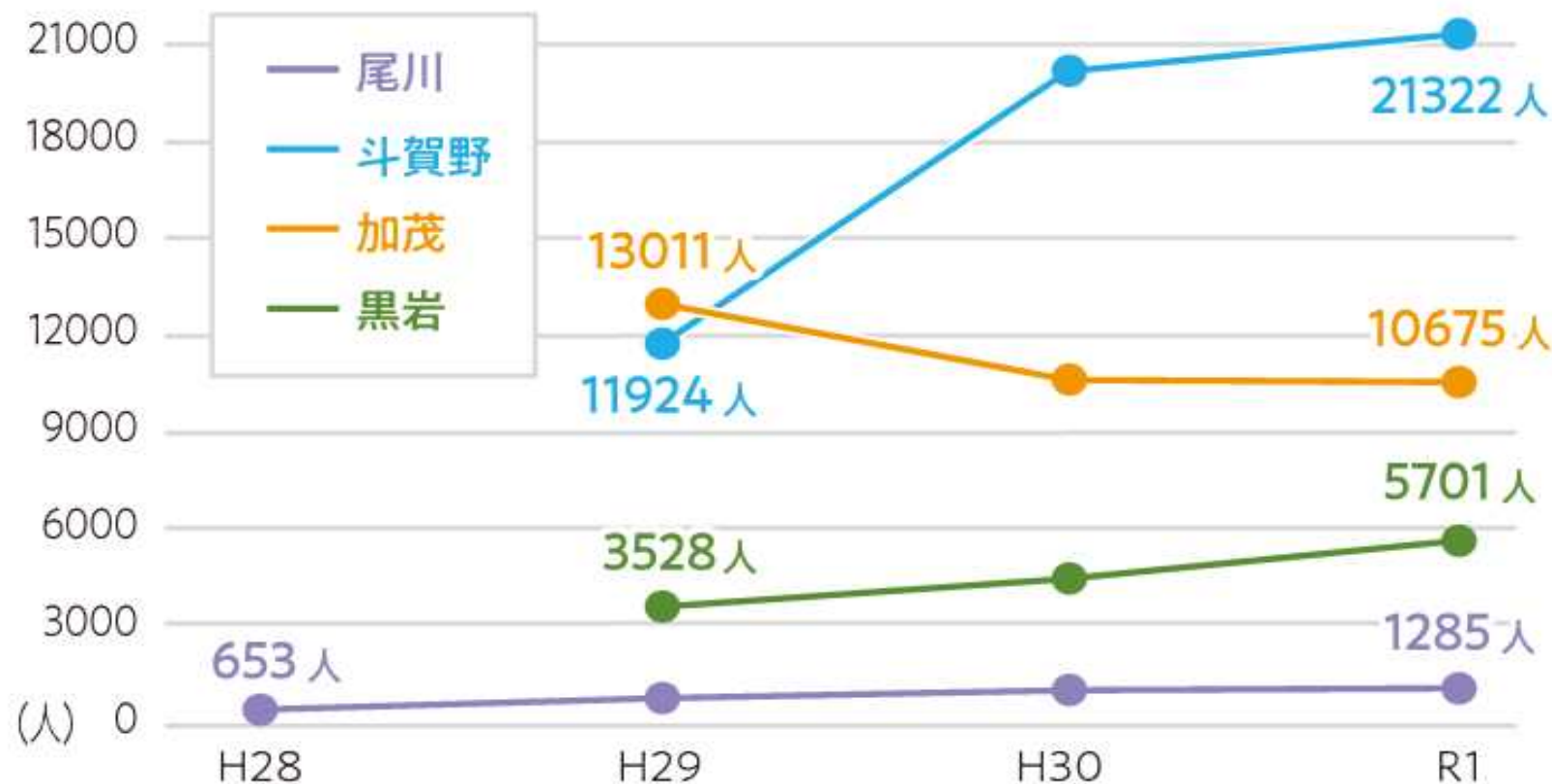


うえまち駅
(観光協会) R3～

⑤健康と福祉

集落活動センター
あったかふれあいセンター

集落活動センター利用人数



各地区に「小さな拠点」が整備され特色ある取組や世代間交流が進む



斗賀野



黒岩



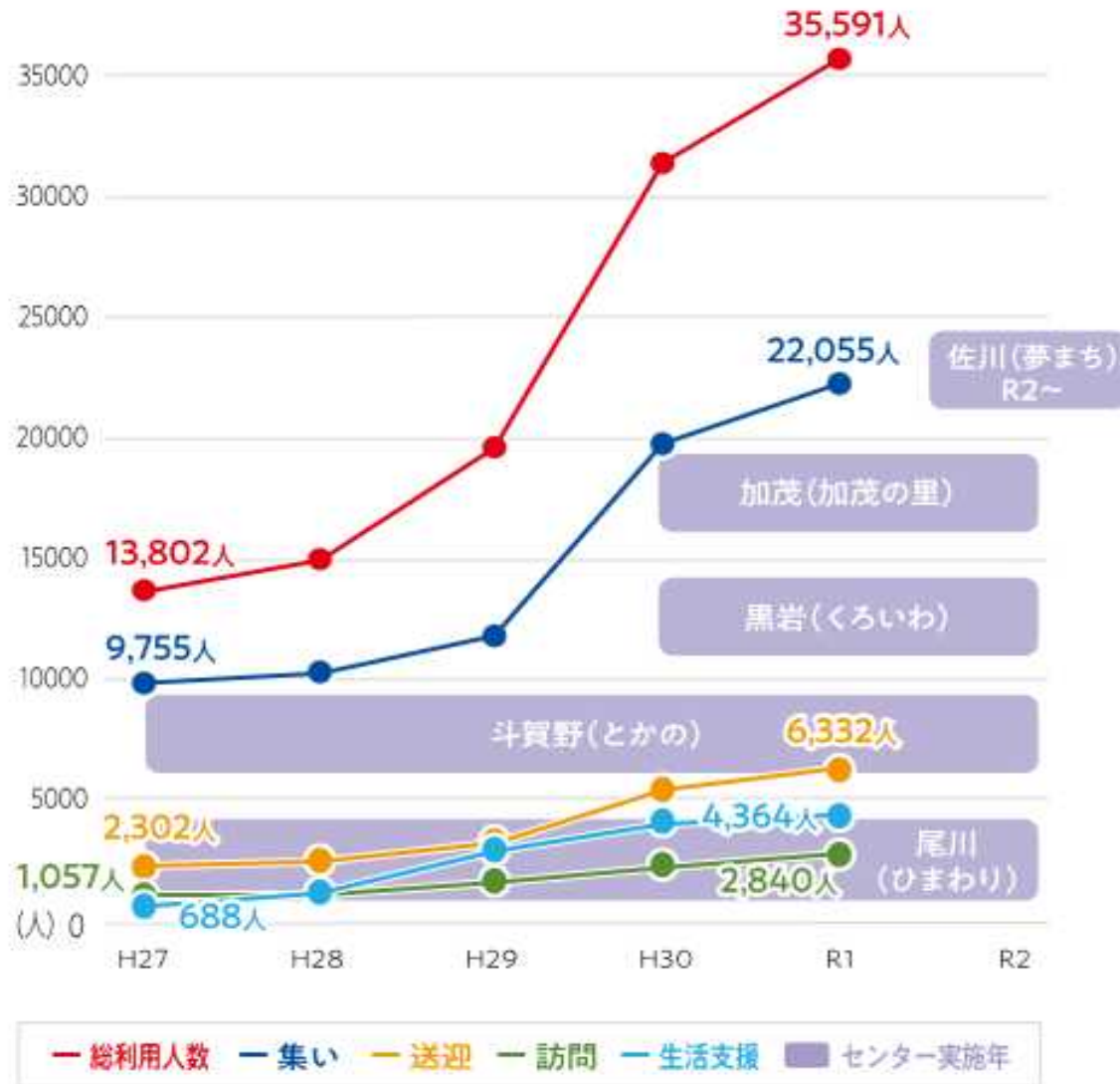
尾川



加茂



あったかふれあいセンター利用人数 及び 実施箇所



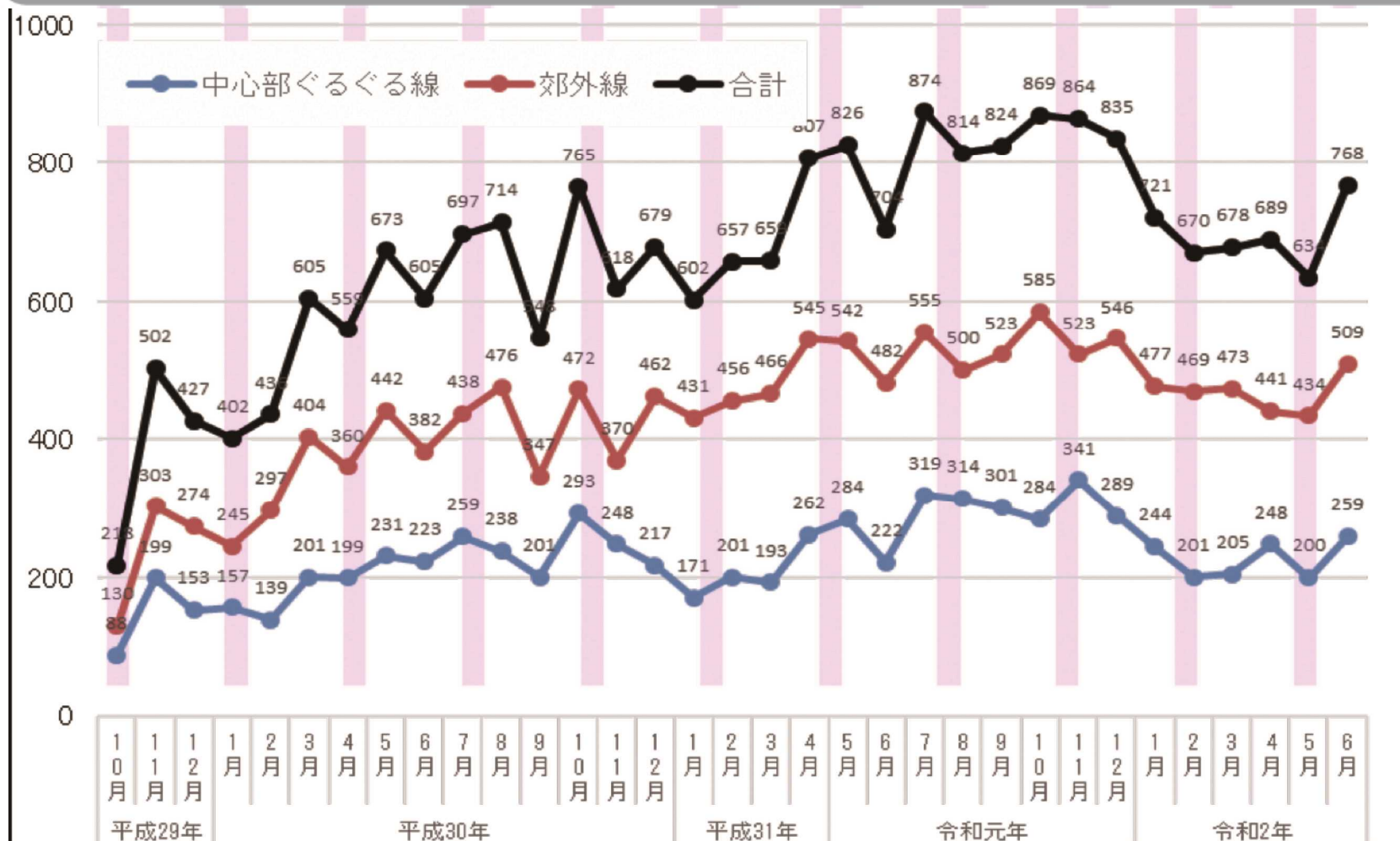
地域福祉拠点
として重要な
役割を担う

- ・ 居場所作り
- ・ 世代間交流
- ・ 生活支援
- ・ つなぎ窓口
など

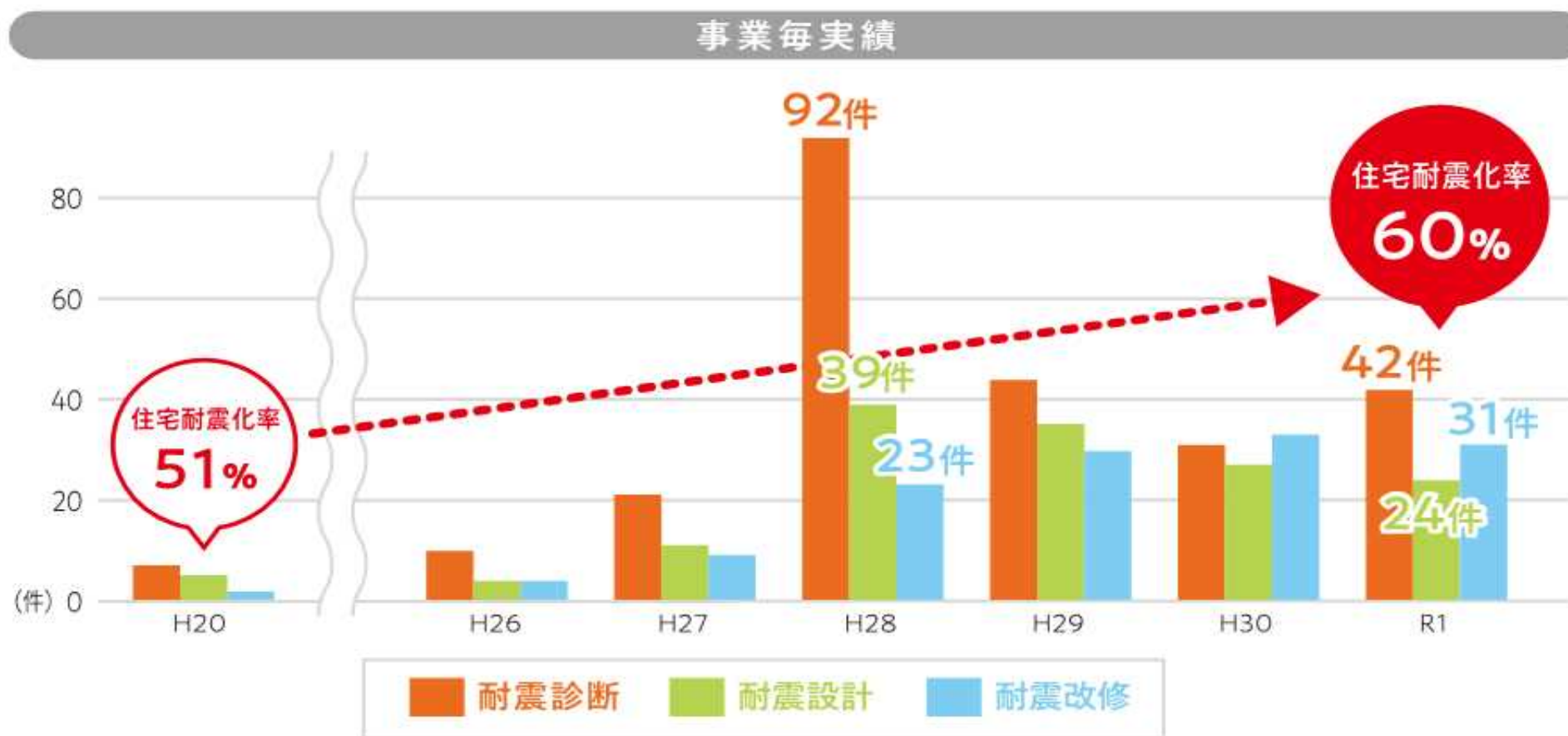
⑥安心・安全

さかわぐるぐるバス
住宅耐震化（地震対策）

さかわぐるぐるバス本格運行開始以降の利用者数推移



「地域住民の足」として徐々に定着

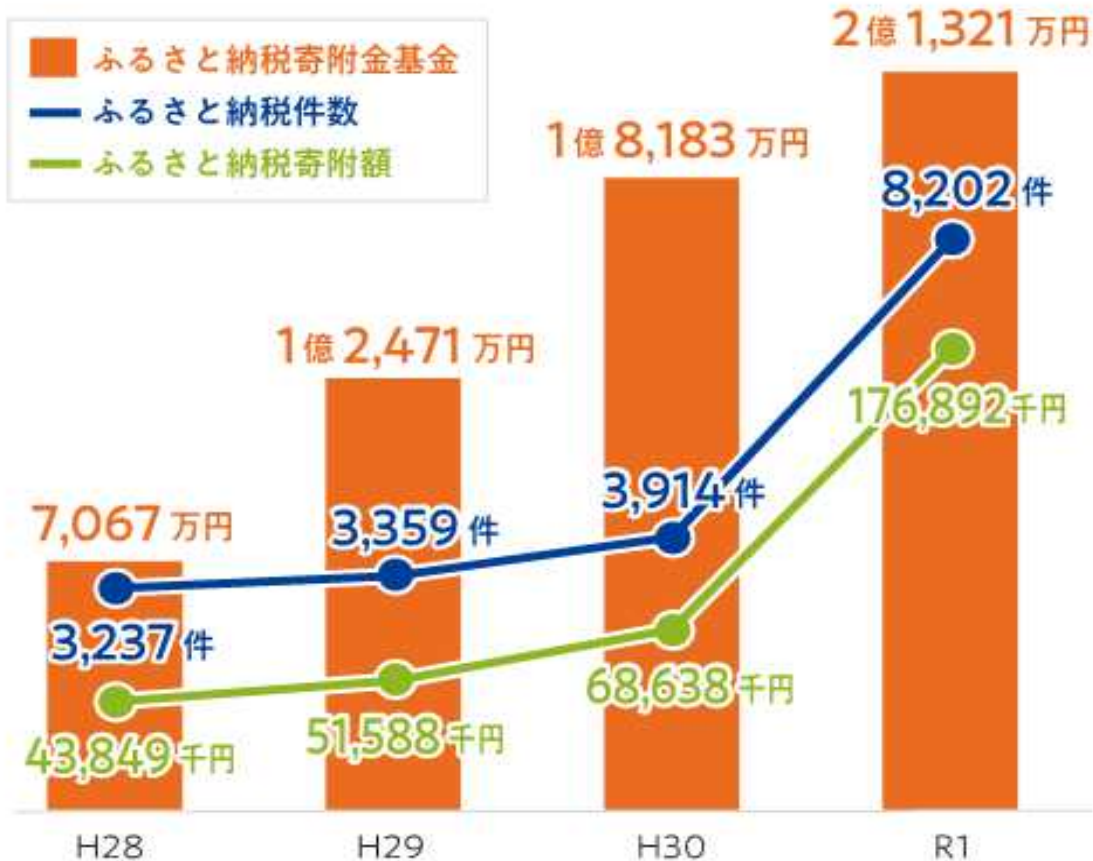


防災まちづくりサロンはH27開始
南海地震対策を着実に進行中

⑦行財政

ふるさと納税

ふるさと納税基金(貯金)残高と実績



1 位



2 位



3 位

8月現在170件以上の返礼品を用意
佐川町のPRと産業振興に貢献

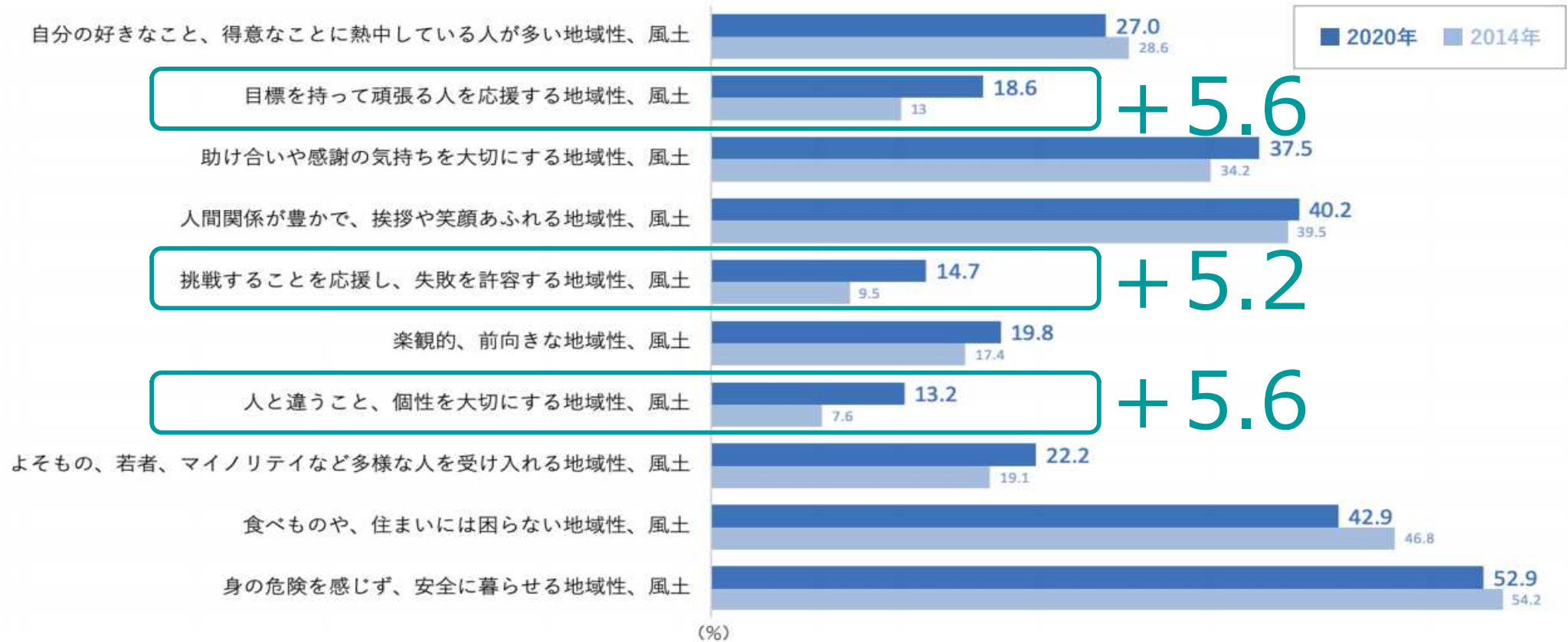
佐川町総合計画 アンケート結果

2020年12月実施

無作為抽出	1,000人
うち回答数	335人

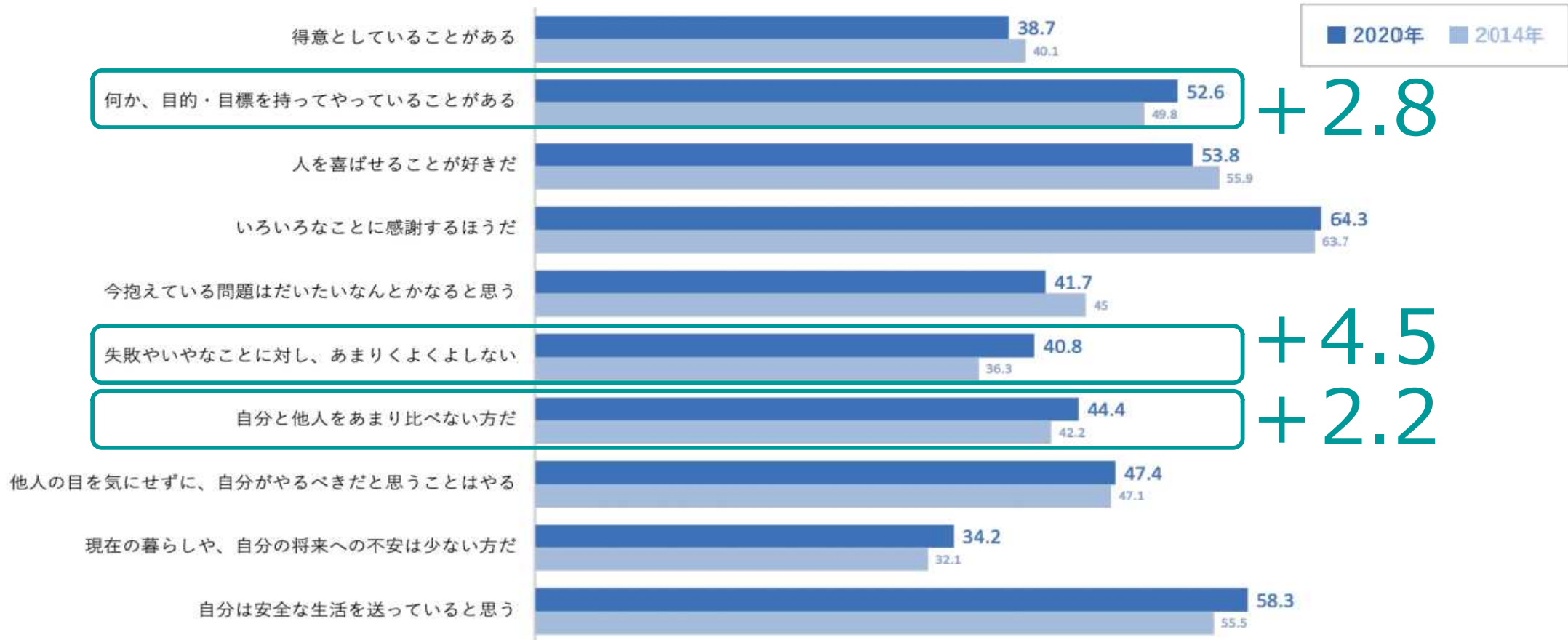
前回の結果（2014年）との比較

■ 佐川町の地域性、風土について



→人に優しく、個性を受け入れる町

■ 佐川町民の幸福度について



→自分にも優しく、目標がある町民

前半5年間の成果・課題を受け、
より良い佐川町を
目指してさらに前進するため、

これからも皆で
まじめに、おもしろく

共にまちづくりを楽しみましょう！